

1. 事業概要

(1) 総括

現指定管理期間の4年目を迎え、事業計画で提案した事業を着実に実施するとともに、次期の指定管理業務の獲得に向けて業務改革をすすめ、競争原理に勝ち残る組織づくり、体制づくりに取り組んだ。

また、新公益法人制度への対応に関しては、平成23年5月16日開催の理事会において公益財団法人への移行方針を決定以来、移行認定の申請に向けた数々の決定及び手続きを経て、平成24年7月に移行認定申請を千葉県に提出、同年10月に千葉県公益認定等審議会が千葉県知事に当財団の公益認定を答申し、平成25年3月19日付けで千葉県知事から認定書が交付された。これで、当財団は平成25年4月1日をもって『公益財団法人 四街道市地域振興財団』としてスタートできる環境が整った。今後は地域の皆さまと共に歩む財団として地域の皆さまに喜ばれるサービスを提供し続け、この「器」に真の地域振興財団として「魂」を充ち溢れんばかりに入れていくことが我々のミッションとなる。

今年度は、四街道市において「みんなで地域づくり事業提案制度」がスタートした。当財団としては、指定管理事業における提案事項である「還元」と、そして『公益財団法人 四街道市地域振興財団』の再スタートに際し、新法人の事業目的である「市民福祉の向上とまちづくりに貢献するため、地域コミュニティの活性化を図る事業を行い、もって地域住民の生活向上、福祉の増進及び心身の健全な育成に寄与する」ため、四街道市のまちづくりに沿って、財団が主体的に地域振興のための事業を推進するだけでなく、行政と市民が双方の社会資源を持ち寄って地域づくりをすすめる、そういった市民の皆さまの自主的、主体的な活動への積極的な支援が重要であると位置づけ、当該事業基金への資金拠出を行った。

(2) 事業内容

公の施設の管理運営業務

全施設において「安心・安全と信頼そして満足のある施設運営」、「お客様サービス向上とコスト縮減」、「市民協働の事業開催と市民への就労機会の提供」を共通の管理運営方針とし、各施設に合った施設運営と施設の特性を活かした施設づくりに努めた。

1) 文化センター

文化の振興と施設の有効利用を促進するため自主・共催事業を開催、市民への芸術鑑賞の機会を創出した。大ホールでは、「週末よしもとお笑い祭り IN 四街道」、「プラハ・

バロック合奏団コンサート」など国内外から質の高い文化事業を招聘し、12事業を開催した。会議室では「夏休みおやこ落語会」、「家庭に役立つ安全防犯セミナー」など各種市民講座を開催。また、健康体操教室やミニ映画会、サロンコンサート、フリーマーケットなど市民が気軽に参加できる多彩なミニイベントも開催し、子供から一般、高齢者まで広く市民に楽しんでいただける企画の開催に努めた。運営面では、引き続き弾力的運用によるロビー無料開放、開館時間延長対応、休館日における受付業務の実施、受付期間伸長など、お客様への利便性の向上を図るとともに、安心安全の確保のため、イベント時における人員配置にも留意し、有事の際に迅速な対応が取れるような体制で臨むこととした。

ホール棟の耐震改修工事が平成25年1月16日から6月30日までの予定で行われている。工事期間中のお客様への配慮と円滑な工事進捗への協力を努めるとともに、当該期間を有効に活用し、市民還元事業として以前からお客様から要望の多かった大ホールのトイレ改修工事を実施することとした。

2) 保養センター

市民の保養の場、レクリエーション活動の場として安全に安心して利用いただくために、衛生管理の強化を実施のうえ、大浴槽の提供を月2回実施し、大・小浴槽利用の充実を図るとともに、季節の湯を「年5回」開催するなどサービスの向上に努めた。自主事業では「ストレッチ・ヨガ教室」の参加者が年々増加傾向にある中、本年度も順調に伸びた。(対前年30.5%の増加。詳細は21頁参照)

3) 温水プール

施設・設備の老朽化が目立つ状況の中、お客様の『安心・安全』を第一優先とし、プール水の水質管理の徹底をはじめ、施設内外の事故防止と衛生管理に努めた。施設の点検業務等を着実に実施して状況を把握しつつ、設備の故障等の発生時は、市と連携しながら機敏かつ適切に対応した。

また、引き続き7月・8月の休館日を各1日とするとともに、6月と9月の土曜日を1時間早く開館し利用の促進(当該施策による増加283名)に努めるなど、ピーク時の開館日、開館時間の拡大や、休憩時間の変更、水泳用品の窓口販売、また新たに更衣室内に設置のロッカーについて、故障によるトラブルが度々であった従前の100円投入のリターン式から、専用コイン(無料貸出し)式に変更することで、機器に関するトラブル軽減を図るなどご利用のお客様の声を最大限、現場の管理運営に活かした。防災面では、大震災を教訓として避難訓練の強化を継続し、特に水の特性から危険性があるプール内からの避難誘導について安全に誘導できるよう徹底した。

4) 駐車場・自転車駐車場

ご利用のお客様が快適に安心して利用できる施設の環境づくりに努めながら利用の促進を図った。駐車場では、JR 四街道駅北口駐車場三箇所及び南口駐車場一箇所の券売機器類の老朽化に伴う入替工事に際して、市道路管理課と綿密に日程調整を行い、職員立会いによりお客様の利用に支障がないよう対応した。

自転車駐車場では、JR 物井駅西側地区における特定土地区画整理事業に伴う自転車駐車場の新年度移転に際して、お客様の十分なお理解を得られるよう、また、スムーズな移転が図られるよう、駐車場移設先の選定や時期等に関する市道路管理課、UR 都市機構と協議を重ね、現登録者には葉書によるお願いを行う等、施設の円滑な利用促進に努めた。また、盗難防止対策については、四街道市自転車盗難防止対策協議会会員として参加し、警察、市、地元商業施設事業者、中・高等学校等、官民共同による問題の共有を図り、自転車駐車場における警察との連携による盗難自転車の洗い出しや無登録自転車の定期的な撤去を実施する等、市内における自転車盗犯罪の抑止に努めた。新年度自転車登録に関しては、先着順での受付時間を通勤・通学者のタイムスケジュールに合わせ従前の8時半から7時に早めて設定したことによりお客様からの一定の評価を得たが、待ち時間の解消や申込手続の簡素化等、お客様に対する利便性という面での課題も残されていることから、将来的にはインターネットによる申込方法を見据え、お客様の視点に立ったより利便性の高いシステムを構築していかなければならない。

5) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安心・安全かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備の定期的な実施と合わせ、園内事故の未然防止のための設置者・管理者・市民の連携した取組強化に向けて、市内幼稚園児及び小学1年生全員に対して「公園遊具の安全な使い方」に関するパンフレットを配布し啓発に努めた。また、街区公園については、財団の「公園清掃協力制度」の効果的な活用により、区・自治会をはじめとする地域の団体との協働管理を推進した。自主事業では、市民団体との協力により実施する「総合公園エンジョイキャンプ」や「しぜん観察会」「樹木名プレート作成」などの定着している事業に加え、花や緑にふれあう機会を創出する事業を新たに実施した。

今年度は、管理の過程で発生する廃棄物（刈草、剪定枝等）の処分に関する経費縮減及び環境への配慮のため、樹木粉碎機（チップパー）を購入したので、効率的な活用によって効果を上げるための利用計画及び利用実績管理が課題となる。

6) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツの中心施設として、市民が安心して心身の健全な育成を図れるよう、日本体育施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士を配置し、危険を内

在するスポーツの特性を理解しつつ施設の安全点検を重視し、市民がより安全かつ快適に利用できる環境づくりに努めたほか、スポーツの振興を図るため新たに実施した「ジュニアスポーツアカデミー」は一流のトップアスリートを講師として招聘し、市内の若い世代の競技力向上を図り、優秀なスポーツ選手や指導者の輩出やスポーツ基本法に基づく市内中学校の部活動支援を目的として開催した。

次に、乳幼児連れのお客様にも安心して来館いただけるよう、体育館内の医務室内を授乳室としても利用いただけるようにしたほか、スポーツ大会等が開催される際はもちろん、日常においても天候や気温を考慮し、開館時間を早める等、お客様の目線に立ってサービスの改善を行った。また、防災対策については、地震等によるエレベーター内での閉じ込めを想定し、被災グッズセット（非常食・トイレ等）をエレベーター内に設置し、万一に備えた対策をとると同時に日頃から安心してご利用いただける環境づくりを心掛けた。

7) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

鹿放ヶ丘区に関する開拓ドキュメンタリー映像や約60年前に作られていた「鹿放のパン」を四街道ご当地パンとしてよみがえらせる企画取材番組の録画上映や地元鹿放ヶ丘在住の似顔絵刑事001号として活躍された戸島国雄氏を招いて「家庭に役立つ安全防犯セミナー」と題して講演会を開催するなど、連帯感と相互理解を深める場、地域づくり活動の場、生涯学習の場づくりに努めた。

8) 旭公民館・千代田公民館

夏休み等季節時期に合わせた地域の子供への学習支援環境作りに繋げる事業を開催、また、地域の大人向けに消防署や警察署の協力で身近な危機管理についての教室を開催した。更に、夏季の節電対策としてゴーヤのグリーンカーテン設置をはじめ、七夕やクリスマス等の季節の飾りつけをするなど、身近に感じていただける施設づくりに努めた。

今年度は経費の縮減及び環境への配慮を目的に、照明灯を省エネ型へ切り替えるため、試験的に千代田公民館において事務所内蛍光灯としてCCFL管（冷陰極蛍光ランプ）を10月に導入し、試験期間（異常なし）ののち、3月には全館（一部を除く）に導入した。

9) ふるさとライフセンター

鹿放ヶ丘ふれあいセンターと同じ敷地内にあることから、鹿放ヶ丘ふれあいセンタースタッフが利用受付から日常的に管理を兼務し、効率的かつ適正な管理運営に努めた。

* 各施設において実施した自主事業の詳細については、7頁から23頁までの「自主事業・共催事業」に、各施設の利用状況（利用者数・利用率等）は24頁から29頁までの「(3)施設利用状況」で個別に掲載。

平成24年度に指定管理者としての管理運営業務を実施した施設は、次のとおりである。

ア 文化センター

- ・大ホール 1,157席(内、可動席10席)
練習室3、リハーサル室1
- ・展示ホール 125平方メートル
- ・会議室 2階 会議室8、和室3、研修室1
3階 会議室7(内、宴会場2)

イ 国民保養センター鹿島荘

- ・大広間、和室3、食堂、浴室

ウ 温水プール

- ・25メートルプール(7コース) ・幼児用プール

エ 市営駐車場(収容台数 二輪590台、四輪42台)

- 二輪 ・四街道駅北口第1駐車場(収容台数320台)
・四街道駅南口駐車場(収容台数270台)
- 四輪 ・四街道駅北口第1駐車場(収容台数35台)
・四街道駅北口第2駐車場(収容台数7台)

オ 市営自転車駐車場(収容台数 自転車8,120台、原付225台)

- 四街道駅 ・北口第1 (登録可能台数1,600台) 計6,950台
・北口第2 (登録可能台数1,750台)
・南口第1 (登録可能台数600台)
・南口第2 (登録可能台数1,000台)
・南口第3 (登録可能台数700台)
(登録可能台数100台:原付)
・西側 (登録可能台数900台)
・東側 (登録可能台数300台)
- 物井駅 ・西側第1 (登録可能台数200台) 計1,395台
・西側第2 (登録可能台数150台)
・西側第3 (登録可能台数170台)
(登録可能台数55台:原付)
・東側 (登録可能台数750台)
(登録可能台数70台:原付)

自主事業・共催事業（総合計 75 事業、39,238 人）

ア 文化事業（合計 25 事業、延べ入場者数 11,566 人）

市民福祉の向上と文化の振興に寄与するとともに、施設の利用促進を図るため各種事業を開催した。主な内容として、「イルカコンサートツアー-2012」、「八神純子コンサートツアー-2012」をはじめ東日本大震災からの復興支援を目的とした事業など 12 事業を開催した。

「沖 藍子（四街道市在住のソプラノ歌手）&ニューフィル千葉 チャリティーサロンコンサート」や桂 文雀師匠（四街道市出身の真打）を招聘しての「夏休みおやこ落語会」を実施し、四街道市に所縁のある著名文化人に出演いただく企画を通じて、四街道市出身の有名人を応援する催しを実施した。また、市民に定着した「ダンスコンテスト」など継続事業の安定的な開催に加え、新たに「脳卒中市民公開講座」や「家庭に役立つ安全防犯セミナー」を開催し、市民の関心が高い『健康』や『安全』をテーマにした事業に取り組み、参加者の好評を得ることができた。

文化芸術音楽鑑賞事業（小計 11 事業、延べ入場者数 5,844 人）

事業名	「春風亭小朝独演会」
日時	平成 24 年 5 月 13 日(日) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	著名な落語家を招いて、落語会を実施。日本の伝統的芸能である落語の普及とその楽しさを伝える目的で開催した。
当日入場者数	590 人

事業名	「どげんかせんといかん～東国原英夫講演会」
日時	平成 24 年 5 月 19 日(土) 開演 13:30
会場	文化センター 大ホール
内容	著名なタレントを招いての講演会を開催した。政治の世界の舞台裏や芸能界の裏話など、会場は笑いに包まれ、好評のうちに幕を閉じた。
当日入場者数	705 人

事業名	「白野弁十郎」(演劇公演)
日時	平成 24 年 6 月 6 日(水) 開演 17:00
会場	文化センター 大ホール
内容	結成 25 周年を迎え伝統的な芸風を継承する劇団若獅子と共催して舞台演劇を鑑賞する機会を提供した。時代劇で、3 時間強の熱演に観客はすっかり引き込まれた。
当日入場者数	615 人

事業名	「イルカコンサートツアー2012」
日時	平成24年6月9日(土) 開演 17:00
会場	文化センター 大ホール
内容	人気歌手のイルカさんによる震災復興を支援するコンサートツアーの一環として実施し、好評を得た。福島の実況に思いを馳せ、長期的に支援していく呼びかけが印象的だった。
当日入場者数	664人

事業名	沖 藍子&ニューフィル千葉サロンコンサート
日時	平成24年7月14日(土) 開演 14:00 平成24年11月25日(日) 開演 14:00
会場	文化センター 3階301・302号室
内容	千葉県と共催して「県民芸術劇場公演」として実施。四街道市出身のソプラノオペラ歌手 沖 藍子さんとニューフィル千葉のメンバーのみなさんにご出演いただき、サロンコンサートを実施。気軽に参加できる雰囲気でも好評を得た。
当日入場者数	125人 130人 合計255人

事業名	「八神純子コンサートツアー2012」
日時	平成24年7月20日(金) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	震災復興活動を機に活動を再開した八神純子のコンサートを実施した。彼女はツアーを通して、チャリティー活動も行っており、市民もその活動に協力してくれた。
当日入場者数	498人

事業名	「桂歌丸・三遊亭小遊三・柳家花緑三人会」
日時	平成24年9月16日(日) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)エムエスティープロデュースとの共催により、TVでお馴染みの著名落語家3人による落語会を開催。日本の芸術文化の鑑賞機会を提供。
当日入場者数	763人

事業名	「週末よしもとお笑い祭り IN 四街道」
日時	平成24年10月8日(月祝) 開演 16:30
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)よしもとクリエイティブエージェンシーとの共催により、お笑いライブを実施し、有名芸人を身近に感じることができる鑑賞機会を提供。子供から大人まで楽しめるイベントとして開催したが、若年層(小・中・高校生)の姿が多く見られた。
当日入場者数	961人

事業名	「情熱のフラメンコ」
日時	平成24年12月7日(金) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)スカイミュージックとの共催により、スペインよりアリシア&ネストル舞踊団を招き、生の演奏と迫力あるダンスの鑑賞機会を提供。
当日入場者数	264人

事業名	「プラハ・バロック合奏団」コンサート
日時	平成24年12月16日(日) 開演 15:00
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)メロス・アーツ・マネジメントとの共催により、一般・親子向けとしてクリスマスコンサートの鑑賞機会を提供。合わせて市内で活動している四街道少年少女合唱団との共演も実施し、貴重な体験を提供することができたコンサートとなった。
当日入場者数	274人

事業名	「春風亭一之輔真打昇進披露興行」
日時	平成25年1月10日(木) 開演 18:00
会場	文化センター 大ホール
内容	(株)エムエスティープロデュースとの共催により、千葉県出身の新真打とその師匠方を迎え新春落語会を実施し、鑑賞機会を提供。
当日入場者数	255人

市民参加・交流事業（小計4事業、延べ参加者数996人）

事業名	「ダンスコンテスト2012 サマー」
日時	平成24年8月26日(日) 15:00~16:30
会場	文化センター 大ホール
内容	今回で4回目を迎える公募形式で参加者（市内及び近隣の小・中・高校生対象）を募ったダンスコンテスト。プロダンサーをゲストに招き、司会進行と審査を務めていただくなどエンターテイメントの要素も加えた市民参加事業を開催。
当日参加人数	約400人（参加者含む）

事業名	「夏休みおやこ落語会」
日時	平成24年8月19日(日) 開演 14:00 / 18:00
会場	文化センター 3階301・302号室
内容	四街道市出身の桂文雀師匠の落語会を開催。夏休みに子供たちに落語体験をしてもらうという企画で、文雀師匠の解説付きで実施した。
当日入場者数	計156人

事業名	「よつぶんミニフリマ」
日時	平成24年9月29日(土) 10:30~15:00
会場	文化センター ロビー（展示ホール・ホワイエ）
内容	市民のリサイクル活動の推進と賑わいの創出を図るため出店者を公募形式で募りフリーマーケットを開催。福祉団体からの出店もあり、少しずつ市民に定着しつつある。
当日参加人数	約400人

事業名	「楽しいを作るクリスマス」
日時	平成24年12月16日(日) 13:30~16:00
会場	文化センター 3階301・302号室
内容	四街道市レクリエーション協会と共催し、親子を対象としたクリスマス会を開催。かくし芸・マジックなどの披露とみんなでダンス等参加型事業として開催。
当日参加人数	40人

作品展・展示会（小計2事業、延べ入場者数1,597人）

事業名	福祉作業所 紹介・販売フェア「大きなテーブル」
日時	平成24年 6月15日(金)～6月16日(土) 10:00～17:00 平成24年11月16日(金)～11月17日(土) 10:00～14:30
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	みんなで地域づくりセンターと共催で、市民の皆さまに福祉作業所や施設の商品を紹介し、購入していただく機会を提供。
延べ入場者数	420人 640人 計 1,060人

事業名	「第7回まごころ展」
日時	平成25年2月19日(火)～3月3日(日) 9:00～17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を通じ、市民との交流機会を提供。
延べ入場者数	537人

市民講座（小計4事業、延べ入場者数2,037人）

事業名	上山康博講演会「脳卒中市民公開講座」
日時	平成25年1月5日(土) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	(社)日本脳卒中協会との共催により、脳卒中治療の第一人者である上山康博先生をお招きし、医療講座（入場無料）を開催した。市民の関心も高く、参加希望者が定員を超えたため、会議室にモニタールームを設置し、希望者を前向きに受け入れる工夫を行った。
当日入場者数	770人

事業名	戸島国雄講演会「家庭に役立つ安全防犯セミナー」
日時	平成25年3月3日(日) 開演 14:00～16:30 平成25年3月4日(月) 開演 14:00～16:30
会場	文化センター 3階301・302号室 鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール
内容	「家庭に役立つ安全防犯セミナー」を似顔絵刑事001号として高名な鑑識のプロ戸島国雄氏（四街道市在住）から見た防犯対策に関する講座（入場無料）を開催。
当日入場者数	135人 110人 計 245人

教室名	「夏休み工作教室」
日時	平成24年7月26日(木) 10:00~11:30 平成24年8月14日(木) 13:30~15:00
会場	文化センター 2階会議室203号室 鹿放ヶ丘ふれあいセンター 2階会議室
内容	四街道市レクリエーション協会より会員を派遣していただき、身近な材料で出来るおもちゃ作り体験教室を開催。
当日参加人数	42人 13人 計55人

教室名	「リラックス・ストレッチ」
日時	平成24年4月3日(火)~25年3月22日(金) 48回
会場	文化センター 2階和室(一部306号室)
内容	一般を対象にした家庭で気軽に継続してできる体操をリラックスしながら楽しめる教室を実施。
延べ参加人数	計967人

映画会(小計4事業、延べ入場者数1,092人)

事業名	公民館ミニシネマ
日時	平成24年7月27日(金) トムソーヤの冒険 平成24年7月30日(月) フランダースの犬 平成24年8月19日(日) 綾小路きみまろショー 平成24年10月28日(日) ローマの休日 平成24年12月16日(日) ミッキーマウス・トムソーヤの冒険 平成25年2月17日(日) シャレード 平成25年3月17日(日) ピーターパン
会場	旭公民館 ~ 千代田公民館
内容	[一般向け] 民生委員の協力をいただき、高齢者の引きこもりを防ぐ目的のほか地域住民の交流の場として懐かしの名作映画を上映。(入場無料) [親子向け] 感性の豊かさを向上させることを目的とし、地域の幼児・児童対象に情操教育に資する名作映画を上映。(入場無料)
延べ入場者数	97人 141人 64人 103人 95人 76人 52人 計628人

事業名	文化センターミニシネマ
日時	平成24年4月14日(土) / 7月21日(土) / 8月23日(木) / 11月25日(日) / 平成25年1月27日(日) / 3月23日(土) 9:00~17:00
会場	文化センター 2階会議室208号室
内容	一般向けや親子で楽しめる映画会(入場無料)を実施。
延べ入場者数	計310人

事業名	クリスマスイブ映画会
日時	平成24年12月24日(月) 10:00~ 13:00~ 14:30~
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール
内容	クリスマスイブに映画会を開催(入場無料)した。くじ引きでプレゼントを用意したり、クリスマスの飾りつけをしたりと演出も工夫した。
当日入場者数	18人 40人 24人 計82人

事業名	鹿放ヶ丘のむかし上映会
日時	平成25年2月22日(金) 13:00~15:00
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター ホール
内容	開拓ドキュメンタリー「100人のおやじ」、四街道ご当地パンドキュメンタリー「よみがえる鹿放パン」を上映(入場無料)した。鹿放パンは当時のレシピで作られ試食会も行った。
当日入場者数	72人

イ スポーツ事業(合計33事業、延べ参加人数19,240人)

市民の体力の向上、健康の増進及びスポーツの振興に資するとともに施設の利用促進を図るため、各種事業を開催した。

主な内容として、温水プールを活用しての年間を通じて開催する水泳教室や総合公園体育施設を活用しての高齢者及び若年者を中心とした各年代にアプローチするプログラムを充実させるとともに、親子のコミュニケーション促進のためのプログラムを加え実施した。

今年度は、新たに中学部活支援事業としてバスケットボール(市内在住選手所属チーム)、バレーボール、卓球のトップアスリートを招いてクリニック事業を実施し、一流のプレーを間近に見たり、競技の指導を受けることはもちろん、普段の練習に対する心構えや試合中の気持ちの持ち方等に関する選手の話が聞ける機会をもつことができた。

水泳教室（小計6事業、延べ参加者数2,814人）

教室名	成人水泳教室 アクアビクス教室 水中ウォーキング教室 水中運動教室 幼児水泳教室 小学生水泳教室
開催日	平成24年4月10日(火)～25年3月22日(金) 5教室(全25回) 平成24年4月27日(金)～25年3月19日(火) 4教室(全12回) 平成24年4月4日(水)～25年3月1日(金) 6教室(全24回) 平成24年10月16日(火)～25年2月27日(水) 4教室(全12回) 平成24年5月9日(水)～24年9月19日(水) 3教室(全15回) 平成24年7月26日(木)～25年3月30日(土) 2教室(全10回)
会場	温水プール
内容	水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を開催。
延べ参加人数	363人 350人 753人 211人 475人 662人 計2,814人

運動教室（小計6事業、延べ参加者数1,895人）

教室名	親子リズム教室
開催日	平成24年8月1日(水) から水曜日 全4回コース
会場	総合公園体育館 第1武道場
内容	夏休み期間を利用し、リズム運動や用具を活用した運動を通じて、親子のコミュニケーションづくりの機会と基礎的な体力の向上を目的とした教室を開催。
延べ参加人数	計31人

教室名	速く走れる教室
開催日	平成24年9月2日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	秋の運動会を前にした小学生を対象に、日本SAQ協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 当日は、学年別のコース及び指導者向けのコースを設け、小学生及び指導者に必要な基礎的なトレーニング方法を学んだ。
当日参加人数	285人（役員・観覧者含む）うち小学生参加者175人

教室名	太極拳初心者入門教室 太極拳中級者教室 太極拳上級者教室
開催日	平成24年10月4日(木)～25年3月28日(木) 17回 平成24年4月6日(金)～25年3月29日(金) 33回 平成24年4月6日(金)～25年3月29日(金) 33回
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	一般・高齢者を対象にし、太極拳を通じて健康づくりをサポートした。
延べ参加人数	204人 343人 340人 計887人

教室名	初夏ウォーキング教室 さわやかウォーキング教室 スポーツウォーキング教室 ひだまりウォーキング教室
開催日	平成24年5月9日(水)から毎週水曜日 全6回コース 平成24年9月12日(水)から毎週水曜日 全6回コース 平成24年11月8日(木)から毎週木曜日 全5回コース 平成25年1月31日(木)から毎週木曜日 全5回コース
会場	総合公園他近隣公園を出発地とした市内のウォーキングコース
内容	四街道市ウォーキング協会の協力のもと、一般・高齢者を対象とした健康づくりサポート事業として開催し、のシリーズ最終回には市外景勝地でのウォーキングを実施した。
延べ参加人数	114人 142人 113人 161人 計530人

教室名	キッズチアダンス体験会(スポーツde健康大作戦)
開催日	平成24年10月6日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	千葉明德高校チアリーディング部の協力のもと、キッズチアダンスを無料で体験していただき、春に開催する同教室に参加するきっかけづくりとして開催。
当日参加人数	約67人

教室名	キッズチアダンス教室
開催日	平成25年3月23日(土)/24日(日)/26日(火) 全3回コース
会場	総合公園体育館 サブアリーナ

内 容	千葉明德高校チアリーディング部の協力のもと、幼児コース、小学生コースを設け、子供たちにチアやダンス等のパフォーマンスを通じて“周りを応援する気持ち”を学ぶことにより、日常生活に必要とされるチームワークやコミュニケーション能力、リーダーシップと表現力を身に付けることを目的とし開催。
当日参加人数	約95人

スポーツセミナー（小計2事業、延べ参加者数104人）

教 室 名	テーピングセミナー
開 催 日	平成24年6月9日(土) 11月3日(土)
会 場	総合公園体育館 第1・2会議室
内 容	スポーツ競技全般において、特に負傷率として高いと言われる「足首部位」をテーマとし、スポーツ指導者や競技選手を対象に、基礎知識からテーピング技術までの習得を目的とした教室を開催した。
当日参加人数	27人 15人 計42人

教 室 名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開 催 日	平成24年6月16日(土) 10月20日(土)
会 場	総合公園体育館 第1・2会議室
内 容	ストレッチポールを活用し、スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションを図ることを目的に開催した。
当日参加人数	34人 28人 計62人

フリーチョイスレッスン（小計4事業、延べ参加者数4,733人）

教 室 名	シンプリーヨガ・リフレッシュヨガ ピラティス かんたんステップ シェイプエアロ
開 催 日	通年（火・水曜日） 93回 通年（水・金曜日） 98回 通年（水曜日） 50回 通年（金曜日） 48回
会 場	総合公園体育館 第2武道場、第1・2会議室
内 容	誰でも自由に選択でき、また、気軽に参加できるよう事前申込み方式をとらず、希望者を当日受付制にしたフリーチョイスレッスンを開催。
延べ参加人数	961人 2,550人 466人 756人 計4,733人

トレーニングルーム教室（小計10事業、延べ参加者数8,168人）

教室名	トレーニングルーム各種教室 <small>こつこつちよきん</small> ・骨々貯筋体操 ・ストレッチ ・汗かきエアロ ・ソフトエアロ ・はじめてエアロ ・骨盤エクササイズ ・コアバランス ・体成分測定 ・ダンベルシェイプ ・体幹マニア
開催日	通年 全10教室
会場	総合公園体育館 トレーニングルーム (ルーム利用者を対象にした無料プログラム)
内容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供した。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー（体成分測定機器）を活用し、トレーニングルームの利用率の向上へ役立てた。
延べ参加人数	8,168人

スポーツ大会（小計3事業、延べ参加者数1,189人）

大会名	フレンドシップバレーボール大会
開催日	平成25年1月27日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会・家庭婦人連盟の協力のもと、市内の中学生から一般女性までを対象とした、既存の所属チームの枠にとらわれないチーム編成によるリーグ戦方式の大会を開催。ゲームを通して選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的とした。
当日参加人数	64人（役員・観覧者含む）

大会名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開催日	平成25年3月2日(土)・3月3日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内容	幼児（来年度就学予定の子ども）小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図ることににより参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を実施。
延べ参加人数	65チーム 約1,000人（観覧者を含む）

大会名	パパさんファミリーバレーボール大会
開催日	平成25年3月30日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会の協力のもと、市内で活動し、パパさん世代を主役とするバレーボールチームを対象に競技を通してチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会を開催。
当日参加人数	13チーム 約125人(観覧者を含む)

学校支援事業(小計2事業、延べ参加者数337人)

大会名	中学生春休みスポーツアカデミー(バレーボール、卓球)
開催日	平成25年3月28日(木)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
内容	バレーボール、卓球のトップアスリートを講師として招聘し、市内中学生の競技力向上を図り、優秀なスポーツ選手や指導者の輩出、スポーツ基本法の主旨の一つである学校支援を目的として開催。
当日参加人数	137人

大会名	中学生夏休みバスケットクリニック
開催日	平成24年9月1日(土)
会場	千葉敬愛短期大学 体育館
内容	上記事業と同じ目的をもって実施し、市内在住の佐藤選手が所属する千葉ジェッツの協力のもと指導者・現役選手を講師として招聘し、クリニック及び「観て学ぶ」という観点から公開試合を同時開催した。
当日参加人数	約200人(観覧者を含む)

ウ コミュニティ事業(合計17事業、延べ参加者数8,432人)

生涯学習(小計12事業、延べ参加者数8,231人)

事業名	総合公園エンジョイキャンプ
開催日	平成24年5月29日(火)
会場	総合公園キャンプ場
内容	今回で16回目を迎える。市内ボーイ・ガールスカウトの協力のもと、市内幼稚園に通う年長児を対象に豊かな自然の中で初歩的なデイキャンプ体験と各種レクリエーションを実施。「食育」を大きなテーマとして掲げ、昼食時に園児たちへ用意するカレーの食材には、地産地消の観点からJAいんばの協力を得て、全て四街道産の食材を用いた。幼稚園児たちに良き思い出づくりの場と地元に対する愛着心の醸成を目的として事業を実施。
当日参加人数	380人

事業名	公民館まつり		
開催日	千代田公民館	平成24年10月12日(金)~14日(日)	
	旭公民館	平成24年10月5日(金)~7日(日)	
会場	各公民館		
内容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルに加え、公民館主催事業に参加している受講生や公民館職員が協力して作品の展示・発表などを行い、地域住民との新しい出会いと親睦を深める交流の場となる催しとして開催。		
延べ参加人数	3,190人	3,270人	計 6,460人

事業名	ラストスパート!あつまれ!あさひ寺子屋		
開催日	平成24年8月29日(水)~8月31日(金)		
会場	旭公民館 2階和室他		
内容	「四街道市みんなで地域づくりセンター」及び「NPO 法人サンデー木工倶楽部」の協力のもと、子供たちの夏休みの体験の場を増やす夏休みの学習支援や木工教室・体験イベントから子供と地域の大人の触れ合う機会を作る。		
延べ参加人数	76人		

事業名	あさひ寺子屋 冬の陣		
開催日	平成24年12月26日(水)		
会場	旭公民館 2階和室他		
内容	「四街道市みんなで地域づくりセンター」及び当公民館利用サークル(2団体)の協力のもと、子供たちの冬休みの学習支援環境を提供し、また、体験イベントから子供と地域の大人の触れ合う機会を作った。		
当日参加人数	69人		

事業名	あさひ寺子屋 春の舞		
開催日	平成25年3月30日(土)~3月31日(日)		
会場	旭公民館 2階和室他		
内容	「四街道市みんなで地域づくりセンター」及び県立四街道高等学校部活動(2団体)協力のもと、近隣の高等学校・大学からの学習支援ボランティアを迎え、子供たちの春休みの学習支援環境を提供し、また、体験イベントから子供と地域の大人の触れ合う機会を作った。		
延べ参加人数	35人		

事業名	千代田学習会
開催日	平成24年8月20日(月) / 21日(火) / 23日(木) 平成24年12月21日(金) / 25日(火) / 26日(水) 平成25年3月26日(火) / 29日(金)
会場	千代田公民館
内容	千葉敬愛短期大学、千葉大学、四街道高校、四街道北高校の協力のもと、小・中学校の生徒に休暇中における学習環境を提供し、学習意欲を促すため実施。
延べ参加人数	33人(内、中学生6人) 169人(内、中学生19人) 79人(内、中学生13人) 計281人

事業名	世界の家庭料理
開催日	平成25年3月30日(土)
会場	旭公民館 2階調理室他
内容	四街道市国際交流協会の共催のもと、様々な国・地域の家庭料理を一緒に作り、試食しながらその国の文化等を学ぶ体験の場を提供。事業参加を通じて、地域における世代間交流の機会を作る。
当日参加人数	25人

事業名	お母さんのためのクッキングスクール
開催日	平成24年9月20日(木) / 11月15日(木) / 12月20日(木) 平成25年1月17日(木) / 2月21日(木) 全5回
会場	千代田公民館
内容	子どもの食事に必要な栄養の摂り方を学びながら、調理を通じて親同士の情報交換と親睦を深める場を提供するため実施した。
延べ参加人数	100人

事業名	あそびの日
開催日	平成25年2月10日(日) 平成25年3月10日(日)
会場	千代田公民館
内容	あそび(体験ゲーム)を通じて生活上でのルールや協調性を養うための場として実施。
当日参加人数	19人 13人 計32人

事業名	ストレッチ・ヨガ教室
開催日	平成24年6月2日(土)～6月30日(土) (全4回) 平成24年7月1日(日)～7月19日(木) (全4回) 平成24年8月3日(金)～8月25日(土) (全4回) 平成24年9月11日(火)～9月27日(木) (全4回) 平成24年10月5日(金)～10月23日(火) (全4回) 平成24年11月2日(金)～11月27日(火) (全4回)
会場	国民保養センター鹿島荘
内容	市民の健康の増進と施設の利用促進を図るため、健康教室を開催した。
延べ参加人数	100人 92人 112人 102人 108人 107人 計621人

事業名	救急体験教室
開催日	旭公民館 平成24年5月19日(土) 10:00～12:00 千代田公民館 平成24年5月26日(土) 13:00～15:00
会場	各公民館
内容	四街道市消防署の方より救急救命についての講義を受け、実際にAEDの取扱い方法を交えて参加者に体験していただき、応急手当の重要性を学んでいただいた。
当日参加人数	31人 35人 計66人

事業名	防犯安全教室
開催日	旭公民館 平成24年7月2日(月) 10:00～11:00 千代田公民館 平成24年7月4日(水) 10:00～11:00
会場	各公民館
内容	四街道警察署の協力により、市内で最近多く発生している犯罪(振り込め詐欺等)や交通事故についての現状・身の守り方等を講義していただき、個々の犯罪や事故への注意を喚起した。
当日参加人数	49人 39人 計88人

緑化推進活動(小計5事業、延べ参加者数201人)

事業名	総合公園 しぜん観察会
開催日	春 平成24年4月7日(土) 秋 平成24年10月27日(土)
会場	四街道総合公園
内容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。

当日参加人数	30人 17人 計47人
事業名	公園樹木調査・樹木名プレート取付
開催日	平成24年8月3日(金)・8月4日(土)・8月21日(火)
会場	グリーントウン中央公園、グリーントウン第1児童公園、グリーントウン第3児童公園、みそら中央公園、みそら第8号公園
内容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力のもと、樹木調査を行うとともに樹木名の表示について、自治会、子供会の参加を得て樹木名プレートを作成してもらい取り付けました。
当日参加人数	計53人

事業名	都市公園堆肥無償配布
備考	放射能の影響等の社会状況を勘案し、配布を中止した。

事業名	竹とんぼマイスター
開催日	平成24年8月3日(金)・8月21日(火)
会場	グリーントウン中央公園、グリーントウン第1児童公園・グリーントウン第3児童公園、みそら中央公園、みそら第8号公園
内容	自然の中で遊ぶ事を大切にすることを目的に、竹などの身近にある自然の物で作る・遊ぶきっかけづくりをしてもらう。
当日参加人数	計35人

事業名	花ふれあい2012
開催日	平成24年12月3日(月)
会場	物井さとくらし公園
内容	市内の幼稚園の協力を得て、公園花壇に花を植えることを通し、公園の緑化推進及び環境美化とともに公園に対する愛護心を感じていただくことを目的に実施した。
当日参加人数	計38人

事業名	苔玉づくり教室
開催日	平成24年7月14日(土)
会場	文化センター 2階会議室207号室
内容	苔玉づくりを通して、緑を身近に触れ、緑化の大切さを感じる機会を提供し、また身近に緑を取り込むことからガーデニングなどの園芸を始められるきっかけづくりや公園や公園緑化などに興味を持っていただくことを目的として実施した。
当日参加人数	計28人

公社ニュースの発行（計3回発行 総発行部数 96,300部）

施設の利用申込方法や自主事業などを周知するため、公社ニュースを3回発行した。

発行月	平成24年7月	平成24年12月	平成25年3月	
主な記載内容	自主事業、施設の利用案内、自転車登録の申込方法、公社臨時職員の登録者募集等			
発行部数	29,550部	37,200部	29,550部	計 96,300部
	うち、新聞折り込み部数			
	29,440部	37,090部	29,440部	計 95,970部
市内全域対象。ただし、については、自転車駐車場登録の周知のため、市外の一部にも配布。				

物品販売事業

各施設に設置した自動販売機については、飲料等のサービス提供に加え、設置場所に応じて緊急時（大規模災害発生等）の飲料無償提供やAED、うがい機等の効果的な機能を付加しサービス向上につなげた。

また、販売手数料収入は重要な収入源であることから収入目標を前年度比5%増に設定し、目標達成のための具体的な取り組みとして、職員による定期的な巡回チェックと設置業者との連携強化により、売切れやつり銭切れによる販売の機会損失防止やお客様の声を反映した商品構成の変更を図ったが、結果は目標に対し99.3%（対前年比104.3%）と改修工事（文化センターホール棟耐震改修工事、総合公園体育館ライン改修、総合公園庭球場面補修）に伴う休館・休場による減少分を取り組みで挽回するまでに至らなかった。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通年	設置台数 48台
水泳用品販売	温水プール	通年	取扱品目数 17点

受託事業

四街道市からの受託により四街道SSC施設供用事業を実施した。

今年度も引き続き、開館準備業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適にご利用いただける環境づくりに努めた。

事業名	四街道SSC施設供用事業
場所	総合公園体育館・多目的運動場
期間（実質供用日数）	通年（年間33日）

(3) 施設利用状況

ア 文化センター

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率	
大 ホ ー ル					
使用可能日数	229日	272日	43日	15.8%	
使用件数	168件	188件	20件	10.6%	
利 用 率	73.4%	69.1%	4.3%	6.2%	
練 習 室・リハーサル室					
使用可能日数	148日	176日	28日	15.9%	
使用件数	34件	36件	2件	5.6%	
利 用 率	23.0%	20.5%	2.5%	12.2%	
展 示 ホ ー ル					
使用可能日数	294日	306日	12日	3.9%	
使用件数	85件	76件	9件	11.8%	
利 用 率	28.9%	24.8%	4.1%	16.5%	
会 議 室					
使用可能日数	311日	309日	2日	0.6%	
使用件数	3,416件	3,141件	275件	8.8%	
内 訳	2階会議室	1,976件	1,934件	42件	2.2%
	3階会議室	1,440件	1,207件	233件	19.3%
利 用 率	57.8%	53.5%	4.3%	8.0%	
内 訳	2階会議室	52.9%	52.2%	0.7%	1.3%
	3階会議室	66.8%	55.8%	11.0%	19.7%

大ホールは、平成23年度は東日本大震災の影響により4月1日から4月30日まで休館し、平成24年度は耐震改修工事により1月16日から3月31日まで休館した。

(利用料金・使用料)

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
大 ホ ー ル	16,051,490円	17,724,470円	1,672,980円	9.4%
練習室・リハーサル室	42,500円	41,710円	790円	1.9%
展 示 ホ ー ル	758,310円	467,730円	290,580円	62.1%
2 階 会 議 室	11,688,120円	11,565,490円	122,630円	1.1%
3 階 会 議 室	6,205,080円	4,680,570円	1,524,510円	32.6%
合 計	34,745,500円	34,479,970円	265,530円	0.8%

イ 国民保養センター鹿島荘

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 館 日 数	306日	253日	53日	20.9%
有 料 利 用 者 数	315人	267人	48人	18.0%
無 料 利 用 者 数	16,610人	12,849人	3,761人	29.3%
合 計	16,925人	13,116人	3,809人	29.0%
使 用 料	99,330円	85,850円	13,480円	15.7%

平成23年度は東日本大震災による休館あり(52日)

ウ 温水プール

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 館 日 数	308日	292日	16日	5.5%
個 人 利 用 者 数	35,126人	31,686人	3,440人	10.9%
水泳教室参加者数	2,814人	2,682人	132人	4.9%
団 体 利 用 者 数	3,442人	3,137人	305人	9.7%
専 用 利 用 者 数	4,168人	4,190人	22人	0.5%
合 計	45,550人	41,695人	3,855人	9.2%
使 用 料	7,768,685円	7,052,915円	715,770円	10.1%

平成23年度は東日本大震災による休館あり(17日)

エ 市営駐車場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
二 輪 車 利 用 台 数	72,489台	70,899台	1,590台	2.2%
四 輪 車 利 用 台 数	37,360台	35,433台	1,927台	5.4%
使 用 料	19,906,200円	18,227,590円	1,678,610円	9.2%

オ 市営自転車駐車場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
登 録 台 数	6,029台	6,185台	156台	2.5%
登 録 追 加 台 数	859台	898台	39台	4.3%
合 計	6,888台	7,083台	195台	2.8%
自 転 車 登 録 料	25,953,460円	26,496,640円	543,180円	2.0%
一 時 利 用 台 数	47,982台	47,723台	259台	0.5%
一 時 利 用 料	5,241,800円	5,130,100円	111,700円	2.2%
原付自転車登録台数	160台	175台	15台	8.6%
原付自転車登録料	1,189,320円	1,382,820円	193,500円	14.0%

カ 都市公園

四街道中央公園野球場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 場 日 数	306日	293日	13日	4.4%
専用使用可能数	1,386件	1,572件	186件	11.8%
専用使用数	502件	595件	93件	15.6%
利 用 率	36.2%	37.8%	1.6%	4.2%
グラウンド使用料	362,910円	359,140円	3,770円	1.0%
ナイター使用料	411,220円	15,750円	395,470円	2511.0%
使用料合計	774,130円	374,890円	399,240円	106.5%

平成23年度は節電対策のため4月1日から10月31日まで17時に閉場（ナイター利用なし）

四街道中央公園、近隣公園庭球場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 場 日 数	1,523日	1,490日	33日	2.2%
使用可能数	15,904件	15,801件	103件	0.7%
使 用 数	6,583件	6,587件	4件	0.1%
利 用 率	41.4%	41.7%	0.3%	0.7%
使 用 料	4,359,270円	4,442,670円	83,400円	1.9%

使用料は、文化センターで販売した庭球場使用券の売上分である。

四街道中央公園水泳場（平成24年7月21日～9月2日開場）

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
個人利用者数	7,859人	5,503人	2,356人	42.8%
団体利用者数	1,496人	809人	687人	84.9%
合 計	9,355人	6,312人	3,043人	48.2%
使 用 料	869,480円	629,200円	240,280円	38.2%

団体利用者数には、学校プール開放事業による利用者数1,382名（前年比692名増）を含む。

キ 総合公園

野球場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 場 日 数	255日	260日	5日	1.9%
専用使用可能数	1,096件	1,105件	9件	0.8%
専用使用数	521件	588件	67件	11.4%

利 用 率	47.5%	53.2%	5.5%	10.7%
使 用 料	470,860 円	518,550 円	47,690 円	9.2%

多目的運動場

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	増 減	増減率
開 場 日 数	287 日	295 日	8 日	2.7%
専用使用可能数	1,087 件	1,039 件	48 件	4.6%
専用使用数	820 件	831 件	11 件	1.3%
利 用 率	75.4%	80.0%	4.6%	5.8%
個人使用者数	36 人	20 人	16 人	80.0%
SSC 使用者人数	1,074 人	1,191 人	117 人	9.8%
使 用 料	559,320 円	521,240 円	38,080 円	7.3%

開場日数には、四街道 SSC (総合型地域スポーツクラブ) 活動日数 33 日を含む。

体育館

区 分	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	増 減	増減率	
開 館 日 数	338 日	341 日	3 日	0.9%	
専用使用数	4,973 件	4,862 件	111 件	2.3%	
内 訳	メインアリーナ	2,451 件	2,472 件	21 件	0.8%
	サブアリーナ	36 件	28 件	8 件	28.6%
	第 1 武道場	611 件	502 件	109 件	21.7%
	第 2 武道場	913 件	924 件	11 件	1.2%
	弓 道 場	274 件	274 件	0 件	0.0%
	第 1 会議室	350 件	340 件	10 件	2.9%
	第 2 会議室	338 件	322 件	16 件	5.0%
専用使用者数	86,579 人	89,849 人	3,270 人	3.6%	
個人使用人数	39,840 人	39,500 人	340 人	0.9%	
内 訳	トレーニングルーム	28,228 人	26,222 人	2,006 人	7.7%
	サブアリーナ他	11,612 人	13,278 人	1,666 人	12.5%
SSC 使用者人数	9,307 人	8,175 人	1,132 人	13.8%	
合 計	135,726 人	137,524 人	1,798 人	1.3%	
使 用 料	17,261,960 円	17,595,955 円	333,995 円	1.9%	

開館日数には、四街道 SSC (総合型地域スポーツクラブ) 活動日数 33 日を含む
8~9月初旬までメイン・サブアリーナのライン改修のため一部閉場

キャンプ場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 場 日 数	311日	314日	3日	1.0%
デ イ キ ャ ン プ	302件	299件	3件	1.0%
宿 泊 キ ャ ン プ	15件	13件	2件	15.4%

庭球場

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 場 日 数	291日	298日	7日	2.3%
使 用 可 能 数	8,841件	9,664件	823件	8.5%
使 用 数	6,800件	7,240件	440件	6.1%
利 用 率	76.9%	74.9%	2.0%	2.7%
使 用 料	1,293,920円	1,470,570円	176,650円	12.0%

改修工事により、F面は平成24年7月13日から8月20日まで使用不能、B面及びG面は、9月1日から10月6日まで使用不能。

使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

ク 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
ホ ー ル	18,108人	19,228人	1,120人	5.8%
大 広 間	3,149人	2,910人	239人	8.2%
陶 芸 室	1,542人	1,426人	116人	8.1%
陶 芸 窯	149人	91人	58人	63.7%
会 議 室	2,799人	2,899人	100人	3.4%
和 室	1,135人	736人	399人	54.2%
資 料 室	154人	241人	87人	36.1%
学 習 室	286人	298人	12人	4.0%
合 計	27,322人	27,829人	507人	1.8%
陶 芸 窯 使 用 料	75,000円	45,000円	30,000円	66.7%

陶芸窯は、節電対策のため4月1日から12月31日までは使用を一部制限した。(平成25年1月からは通常通りに復帰)

ケ 旭公民館

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
ホ ー ル	15,211人	15,023人	188人	1.3%
会 議 室 1・2	10,030人	9,262人	768人	8.3%
美 術 工 芸 室	3,164人	2,648人	516人	19.5%
談 話 室	5,974人	5,834人	140人	2.4%
相 談 室	2,947人	3,128人	181人	5.8%
会 議 室 3	2,040人	1,868人	172人	9.2%
和 室	4,294人	4,616人	322人	7.0%
視 聴 覚 音 楽 室	5,928人	5,298人	630人	11.9%
調 理 室	2,032人	2,209人	177人	8.0%
合 計	51,620人	49,886人	1,734人	3.5%

コ 千代田公民館

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
ホ ー ル	17,121人	15,190人	1,931人	12.7%
第 1 学 習 室	4,570人	4,593人	23人	0.5%
第 2 学 習 室	4,261人	4,525人	264人	5.8%
和 室	5,711人	5,420人	291人	5.4%
団 体 活 動 室	2,522人	2,318人	204人	8.8%
調 理 実 習 室	2,093人	2,205人	112人	5.1%
音 楽 室	10,123人	10,063人	60人	0.6%
視 聴 覚 室	5,419人	4,441人	978人	22.0%
美 術 工 芸 室	1,584人	1,460人	124人	8.5%
陶 芸 舎	549人	398人	151人	37.9%
合 計	53,953人	50,613人	3,340人	6.6%

サ ふるさとライフセンター

区 分	平成24年度	平成23年度	増 減	増減率
開 館 日 数	111日	146日	35日	24.0%
利 用 者 数	2,276人	2,391人	115人	4.8%
利 用 件 数	142件	160件	18件	11.3%

平成25年1月から3月まで改修工事により休館

2. 理事会開催状況

区分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成 24 年 5 月 17 日	<p>議案第 1 号 平成 23 年度財団法人四街道市施設管理公社事業報告について</p> <p>議案第 2 号 平成 23 年度財団法人四街道市施設管理公社収支決算について</p> <p>議案第 3 号 定款の変更の案について</p> <p>議案第 4 号 財団法人四街道市施設管理公社最初の評議員選定委員の選任について</p> <p>議案第 5 号 最初の評議員候補者の推薦について</p> <p>議案第 6 号 財団法人四街道市施設管理公社第 3 次経営改革計画の骨子について</p> <p>報告第 1 号 財団法人四街道市施設管理公社第 2 次経営改革の結果報告について</p>
第 2 回	平成 24 年 6 月 21 日	<p>議案第 1 号 移行後最初の理事長及び専務理事の選任について</p> <p>議案第 2 号 移行後最初の評議員並びに役員を『定款の変更の案』の附則に記載することについて</p> <p>議案第 3 号 公益財団法人四街道市地域振興財団役員等の報酬及び費用に関する規程の制定について</p> <p>議案第 4 号 公益財団法人への移行認定申請について</p> <p>議案第 5 号 平成 24 年度財団法人四街道市施設管理公社補正予算(第 1 号)について</p> <p>議案第 6 号 第 3 次経営改革計画について</p>
第 3 回	平成 24 年 12 月 17 日	<p>議案第 1 号 平成 24 年度 財団法人四街道市施設管理公社補正予算(第 2 号)について</p> <p>報告第 1 号 公益財団法人への移行認定申請の状況及び今後のスケジュールについて</p>
第 4 回	平成 25 年 2 月 8 日	<p>議案第 1 号 平成 24 年度財団法人四街道市施設管理公社補正予算(第 3 号)について</p> <p>議案第 2 号 平成 25 年度財団法人四街道市施設管理公社事業計画について</p> <p>議案第 3 号 平成 25 年度財団法人四街道市施設管理公社収支予算について</p>
第 5 回	平成 25 年 3 月 18 日	<p>議案第 1 号 公益財団法人移行後の規程、規則及び要綱の適用について</p> <p>議案第 2 号 評議員会規程の制定について</p> <p>議案第 3 号 理事会規程の全部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第 4 号 処務規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第 5 号 就業規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第 6 号 嘱託職員規程の一部を改正する規程の制定について</p>

3. 役員状況

平成25年3月31日現在

[役職名]	[氏 名]	
理 事 長	笹 原 繁 蔵	(民 間 有 識 者)
副 理 事 長	岡 田 篤 男	(経 営 企 画 部 長)
常 務 理 事	佐 藤 満	(福 祉 サ ー ビ ス 部 長)
	地 引 弘 之	(都 市 部 長)
	實 川 佳 延	(教 育 部 長)
	池 永 武 昭	(民 間 有 識 者)
	野 沢 洋 子	(民 間 有 識 者)
	森 川 和 子	(民 間 有 識 者)
監 事	林 和 由	(総 務 課 長)
	藤 森 勝 義	(財 政 課 長)

4. 職員状況

平成25年3月31日現在

区 分	当年度末職員数	区 分	前年度末職員数	増 減
事務局長	1 人	事務局長	1 人	0 人
マネージャー	3人(うち事務取扱1人)	マネージャー	2 人	0 人
チーフリーダー	4人(うち事務取扱1人)	チーフリーダー	5 人	2 人
チーフ	12 人	チーフ	8 人	4 人
合 計	18 人	合 計	16 人	2 人